

患者固有の危険因子

危険因子強度	危険因子
弱い	肥満 エストロゲン治療 下肢静脈瘤
中等度	高齢 長期臥床 うっ血性心不全 呼吸不全 悪性疾患 中心静脈カテーテル留置 がん化学療法 重症感染症
強い	静脈血栓塞栓症の既往 血栓性素因※ 下肢麻痺 下肢ギプス包帯固定

※血栓性素因：先天性素因として

- ・アンチトロンビン欠損症
- ・プロテイン C 欠損症

後天性素因として

- ・抗リン脂質抗体症候群 など